

目のかすみ・目のつかれに

アイリス40

第3類医薬品

〈目薬〉

- ◆日常、私たちの目は酷使されており、近くのものが見づらい、文字がかすんで読みづらい、目がつかれやすい等の症状があらわれてきます。
- ◆アイリス40は、目の新陳代謝を活発にしてい、目のはたらきを正常な状態へ近づけ、目のかすみや目のつかれ等の症状に、すぐれた効果をあらわします。



使用上の注意



相談すること



1 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 次の症状のある人。
はげしい目の痛み
- (5) 次の診断を受けた人。
緑内障

2 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 使用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
目	充血、かゆみ、はれ

- (2) 目のかすみが改善されない場合。
- (3) 2週間位使用しても症状がよならない場合。

効 能

目のかすみ(目やにの多いときなど)、目のつかれ、目のかゆみ、結膜充血、紫外線その他の光線による眼炎(雪目など)、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)、眼瞼炎(まぶたのただれ)、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感

こんな時に



車の運転による
目のつかれに



書類を読んだ時や
読書のあとの目の
つかれに



テレビのあとの
目のつかれに

1日3～6回、1回2～3滴を点眼してください。

[注意]

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)容器の先をまぶた、まつ毛にふれさせないでください。また、混濁したものは使用しないでください。
- (4)ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しないでください。
- (5)点眼用にのみ使用してください。

成 分

成 分	分 量	はたらき
ネオスチグミンメチル硫酸塩	0.002%	低下したピント調節機能を改善します。
酢酸d-α-トコフェロール (天然型ビタミンE)	0.03%	抗酸化作用、血行促進作用により、血流をよくし、栄養の供給を助けます。
フラビンアデニン ジヌクレオチドナトリウム (活性型ビタミンB ₂)	0.05%	新陳代謝を促進し、低下した目のはたらきを改善します。
タウリン	1.0%	目に栄養を与え、新陳代謝を促進し、目のつかれに効果をあらわします。
コンドロイチン硫酸ナトリウム	0.1%	角膜の乾燥を防いで、目を保護します。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.02%	抗ヒスタミン作用により、目のかゆみをおさえます。

添加物：L-メントール、リユウノウ、塩化ベンザルコニウム、クロロブタノール、エデト酸Na、ポリソルベート80、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、等張化剤、ホウ酸、クエン酸、クエン酸Na

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)他の人と共用しないでください。
- (5)車のダッシュボード等高温下に放置しないでください。(容器の変形や薬液の品質が劣化することがあります)
- (6)点眼中に薬液がこぼれ衣服などが着色したらすぐに水洗いしてください。(本剤の黄色は成分のビタミンB₂によるものです)
- (7)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため)
- (8)保存の状態によっては、成分の結晶が容器の先やキャップの内側につくことがあります。その場合は、清潔なガーゼなどで軽くふきとって使用してください。



目薬をさす時の注意と正しいさし方

注 意

- 容器の先がまぶたやまつ毛にふれると、目やにや雑菌等のため、薬液が汚染又は混濁することがありますので注意してください。

正しいさし方

- 手をよく洗い、目に直接指がふれないようにしてください。
- やや上を向いて指で下まぶたをさげ、まぶたの裏側にしずくを落としてください。



発 売 元



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp>

製造販売元



テイカ製薬株式会社

富山県富山市荒川1丁目3番27号

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いいたします。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電 話 03-3985-1800

受付時間 8:30～21:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)